

DECC 詳細・時刻別データによる節電方策適用前 (Before) の実態  
 建物用途別電力消費特性 6：病院

■分析対象建物概要

- 関東に立地する病院 1 件、関西に立地する病院 2 件の計 3 件。平均延床面積は 24,000 m<sup>2</sup>である。
- 病院 1 の主設備には、空冷 HP が一部設置されているが、基本的に都市ガス主体である。
- 分析データの年度は、全て 2007 年度データである。

■夏期昼間平均<sup>注)</sup>電力消費 注) 昼間平均とは、9 時～18 時までの平均

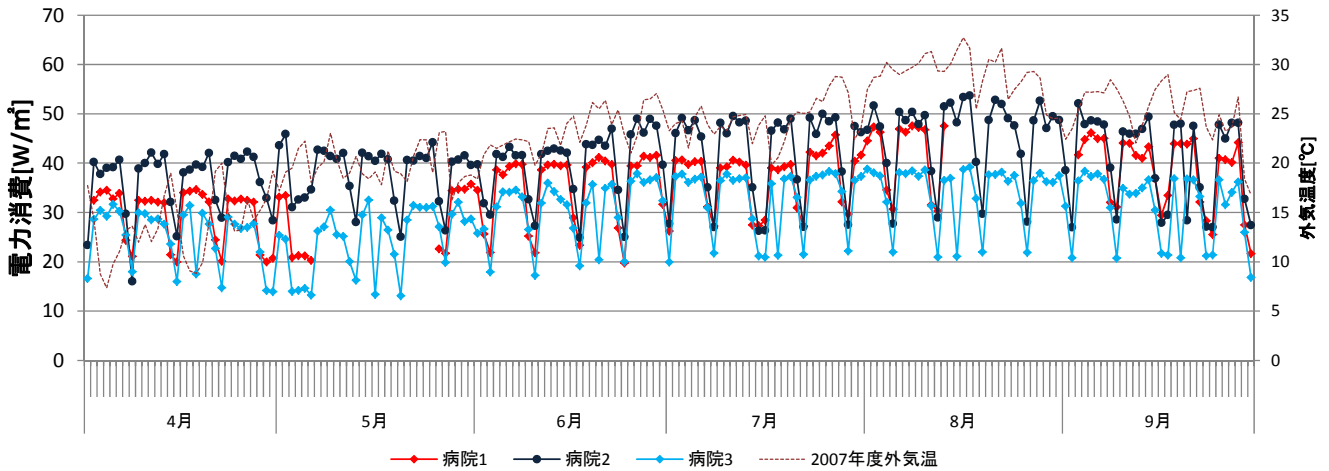


図 6-1 昼間平均電力消費と外気温度

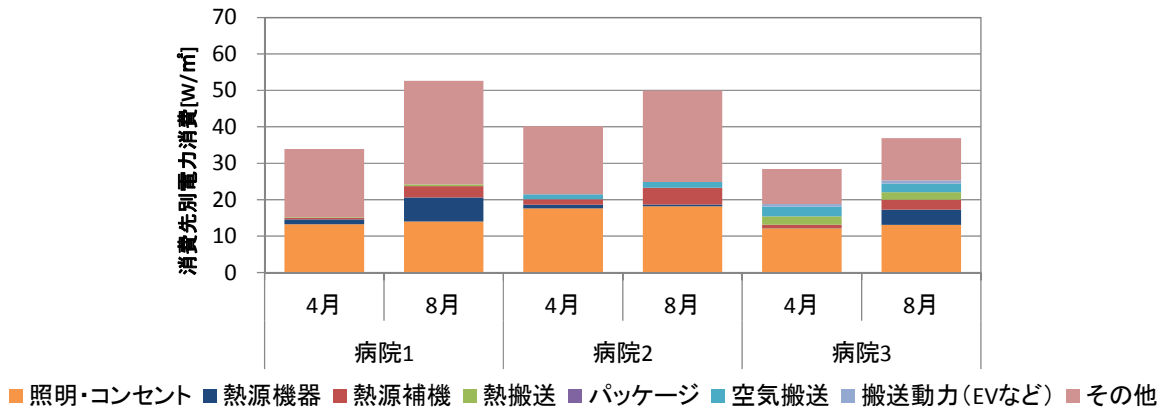


図 6-2 4、8 月の消費先別時刻別電力消費

- 昼間平均電力消費の増減について、病院 1 は外気温度の影響を受けている。
- 照明・コンセントについて、病院 1 は全体の 50%程度、病院 2、3 は 35%程度である。

■夏期電力消費の時刻別パターン

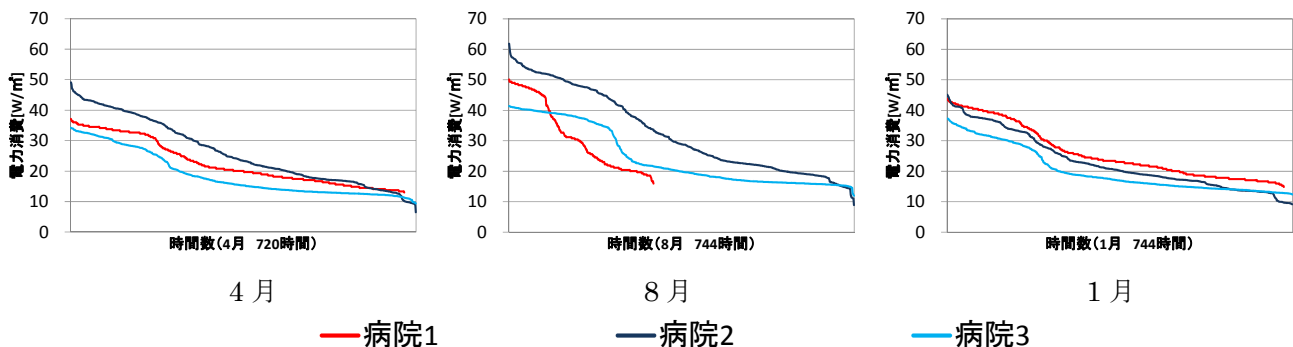


図 6-3 時刻別電力消費累積曲線(4月、8月、1月)

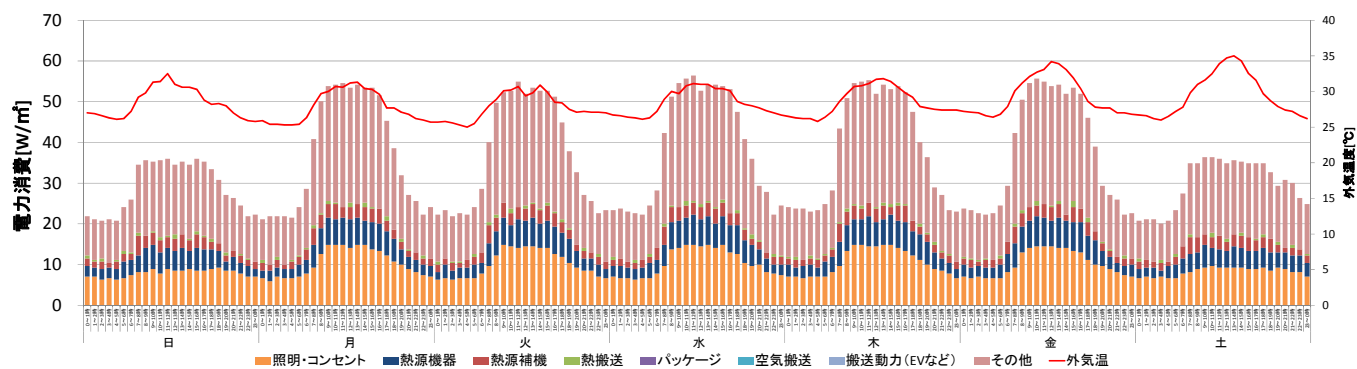


図 6-4 8月代表週の時刻別電力消費原単位の推移(事例:病院1)

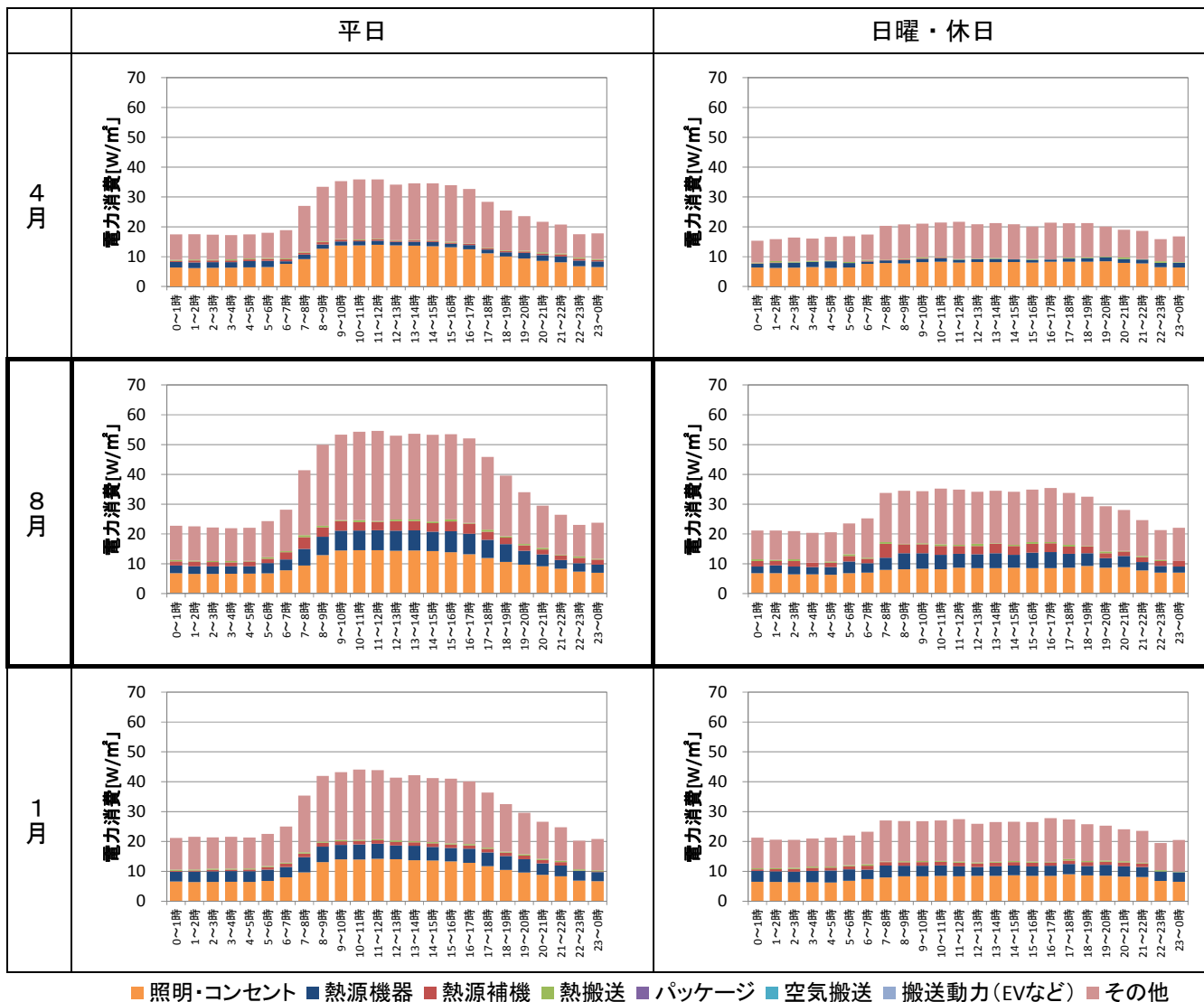


図 6-5 平日・休日の電力負荷パターン(原単位)(事例:病院1)(4月、8月、1月)

- 24時間稼働しており、負荷も平準化している。
- 日曜・休日にも稼働しており、平日との負荷の差が小さい。
- 8月における夜間の照明・コンセント電力は10W/m<sup>2</sup>程度あり、ベースが高い。
- 8月のピーク負荷は、10~16時の間にあり、50W/m<sup>2</sup>前後である。